

保健福祉相談室だより

くらしき健康福祉プラザ
保健福祉相談室
倉敷市笹沖180番地
電話 086-434-9849
FAX 086-434-9853
soudan@kgwc.or.jp

福祉用具秋の特設コーナー

「お出かけ支援用具」

プラザ「階展示コーナー」の一角「秋の特設コーナー」では、十月から十二月の三か月間、高機能車いすや歩行器などを展示しました。さわやかな秋のお出かけにぴったりの用具です。

高機能車いすは、背中の布の張り具合を背中の曲り具合に合わせて調節できます。他に、肘置きの高さを変えたり跳ね上げることも簡単にできるようになっていたりなど、いろいろな機能があります。

歩行器やシルバーカーの他、ショッピングカート、岡山市の総合特区事業として介護保険で貸し出しができる歩行支援のリハビリ用具

等普段見ることの少ない用具が並びました。

※歩行器 (車)

主に「歩行を支える」ことを目的とし、歩行に不安のある方を対象としています。

※シルバーカー

荷物の運搬・休息」を目的とし、自分で歩くことができる方を対象としています。

目的にあったものを選ぶことが大切ですね。



知っていますか?

十月一日は福祉用具の日

みなさん 福祉用具の「日」をご存じですか?

そもそも福祉用具とは何でしょうか? 福祉用具は生活に不便さが生じた時、手助けしてくれるものをいいます。とすると、車いすや歩行

器だけでなくメガネやコンタクトレンズなども福祉用具といえるのではないかと思います。

展示コーナーには、スプーンや箸などの小さいものから電動ベッド、リフトなど大きいものまで様々な用具を展示しています。あまり知られていない福祉用具もたくさんあります。

便利な用具があっても、あるということを知らなかつたら使うことはできません。

福祉用具の「日」は、必要な人が必要なときに合わせ、福祉用具を使用することが広く普及するように創設されたもので、今年十三年目を迎えたそうです。

実は私の娘は、

十月一日生まれの十三歳。福祉用具に縁を感じながら日々の仕事に取り組んでいます。

米田



福祉用具秋の特設コーナー 写真上：十月からの展示
写真下：十一月から一部入れ替え、追加して展示。

